

科目・レベル	カリキュラム・テキスト・ポイント	
物理α (4日間) *テキスト： 授業時配付	<p>◆αレベルは、好奇心と冒険心に溢れたレベルです。いままでの物理とは明らかに違います。 Gnobleでしか出会えない問題を用います。</p> <p>◆【繰り返し現象において保たれる量】閉鎖的な世界の美しい構造をお見せします。 外の世界からあまり影響を受けない特殊なところでは、同じ現象がほとんど永遠に繰り返されます。物理では、この永続性に伴う《保たれているもの》に注目します。現象の美しさを物理の言葉で明文化していく楽しみを感じつつ、大学入試で最も問われる技量を身につけていきます。</p> <p>◆4月からαレベルでは応用的な話題へと進んでいきます。αレベルへの参加をご希望の方はこの講座を受講してください。</p> <p>◆最終日に到達度確認テストを行います。</p>	
物理ν(ニュー) (4日間) *テキスト： 授業時配付	<p>◆νレベルは、好奇心や意欲はあるけれど、物理に対して不安や苦手意識がある方を対象としています。入試問題を扱いながら、「難しい?」から「楽しい!」へ導いていきます。</p> <p>◆【音波】音速に関するニュートンの独創的なアイデアを紹介します。 古代から、音は光に比べて遅く伝わるのが知られていました。この音速に関して、ニュートンはそれまでに誰も思いつかなかった考えで、実験によって得られていた音速に近い値を導き出しました。目に見えない音について、正しく想像する力を身につけていきましょう。</p> <p>◆4月からνレベルでは光波の学習が始まります。参加を希望される方は、ぜひ、この講座を受講してください。</p> <p>◆最終日に到達度確認テストを行います。</p>	
化学 【講習本科】 2レベル設定 ① α ② α1 *テキスト： 授業時配付	<p>◆化学をもっと楽しもう! (4日間)</p> <p>◆有機化学のなかから芳香族化合物を学習します。芳香族とはベンゼンに代表される化合物たちです。これまで学んできたアルケンの二重結合とベンゼンの不飽和結合とはどのような違いがあるのか、ベンゼン環が安定とはどのような意味か、芳香族は置換反応が起こりやすいとはどういう現象なのかといった深い学習を通じて、有機化学反応の本質=要点をつかんでしましましょう。化学反応を皆さんご自身で予想して、推測していけるようになると、化学はもっと楽しくなります。</p> <p>◆大学入試で頻出される芳香族の構造決定を題材に、パズルゲームのように知識と思考力を組み合わせる答をだす練習をしていきましょう。</p> <p>◆授業の形式は講義を中心としています。そのなかで、化学実験の提示と実演を行うとともに、問題演習も行います。</p>	<p>9点以上→α 7点以上→α1 ※6点以下の方は、【特別講座】をお勧めします。</p>
化学 【特別講座】 化学速習 「有機化学 (脂肪族)」 *テキスト： 授業時配付	<p>◆新入生のための化学速習「有機化学(脂肪族)」(全4日間)</p> <p>◆内部生(通常授業化学受講者)の方は受講の必要はありません。有機化学(脂肪族化合物)について下記1~4の知識に不安がある方、未習の方を対象として、有機化学の基礎的なしくみを速習する講義・演習形式の講座です。</p> <p>◆レベルチェックはありません。</p> <p>1. アルカンとアルケン 2. アルコールの反応 3. カルボン酸とエステル 4. 脂肪族化合物の構造決定</p> <p>※本講座の後に、上記【講習本科】も受講してください。</p>	
生物 (全4日間) *テキスト： 授業時配付	<p>◆東京大(理系)、医療系など難関大学を目指す方のための生物演習講座</p> <p>◆基礎知識の定着を重視し、頻出される定型的な論述問題・考察問題の対策を行い、テスト演習と添削を通じて得点力を効率的に伸ばしていく講座です。この春期講習から夏までの期間(前期)に、高校生物の全分野において、標準レベルの入試問題を物ともしない実力を完成させていきます。</p> <p>◆春期講習の範囲は“細胞”と“遺伝”分野です。</p> <p>◆レベルチェックはありません。</p>	

総合型選抜(推薦・AO入試)対策講座

科目・レベル	カリキュラム・テキスト・ポイント	
総合型選抜 (推薦・AO入試) 対策講座 (4日間)	<p>◆【夏〜秋に出願・選考の行われる各種の総合型選抜を受験予定の方】 出願書類作成や当日の試験に向け、対策の第一歩となる講座です。今後、各時期にどのような準備を行うかのプロセスも示します。</p> <p>1日目:多様化する入試の種類・例、求められる力を知る 2日目:志望大学、自身の興味・経歴の棚卸をする 3日目:志望理由書をまとめる(添削あり) 4日目:小論文・面接・プレゼンテーション・グループディスカッションの実技に挑戦する(フィードバックあり)</p> <p>◆試験当日の小論文試験対策には「小論文Prime」も合わせてご受講ください。</p> <p>◆出願時期が近付き、実際に提出書類を準備する際にも、担当講師が助言・添削を行います。</p>	